

# このままちびで働く

加速する過疎・高齢化、  
長引く不況などにより、  
まちの事業所・従業者は年々減っています。  
そんな中、地元で働く多くの人もいます。

この特集では、  
まちでの地元雇用の状況や、  
地元で働く皆さんの声、  
また、求人募集している事業所を紹介します。

# まちの雇用対策は

人口と共に減り続ける  
事業所と働く人たち

国内すべての事業所を対象に行われる事業所・企業統計調査によると、平成18年10月現在の町内の事業所数は258、そこで働く人は17,158人です。なお、同年3月末の町人口は42,133人でした。  
(ページ下の表参照)

10年前、平成8年に比べると事業所数は81、働いている人は7,355人減っていることになり、人口も7,722人減っています。日野町では特に、建設業や卸・小売業の減少が目立ちます。

こうした背景には、過疎・高齢化や長引く不況、経営の効率化など、さまざまな環境の変化があります。地元で働く人・働ける所を確保することは、まちの課題といえるでしょう。

企業誘致にも限界  
今ある産業の活性化も

まちでは、産業振興や地元雇用の確保のため、企業誘致の声も高まっていますが、進まないのが現状です。まちの事業所には、独自に工夫し、ユニークな取り組みをしている所も多くあります。

地元就職の機会を増やすためには、今地元にある産業を維持・発展させていくことも大切でしょう。

毎月おしらせ版にも掲載  
求人情報の利用を

毎月5日発行の「広報ひのおしらせ版」に、ハローワーク根元(米子公共職業安定所根元出張所)からの求人情報を掲載しています。詳しい求人内容はハローワークのほか、町図書館と町公民館でも閲覧できますのでご利用ください。

日野町の産業別事業所数および従業者数 (事業所・企業統計調査より)

産業別	昭和56年		昭和61年		平成2年		平成8年		平成13年		平成18年	
	事業所	従業者(人)										
農 林 水 産 業	4	19	3	15	3	14	3	10	3	14	4	16
鉱 業	1	11	2	25	2	28	3	62	3	35	2	23
建 設 業	35	389	44	425	41	408	45	405	41	422	29	193
製 造 業	35	447	38	511	39	471	34	411	22	220	19	138
卸 ・ 小 売 業	145	487	145	493	132	481	115	445	86	337	68	269
金 融 ・ 保 険 業	7	61	8	65	6	56	6	68	6	37	4	17
不 動 産 業	4	6	5	9	5	9	4	12	6	11	5	7
運 輸 ・ 通 信 業	10	148	12	140	9	63	10	67	8	41	6	31
電 気 ・ ガ ス ・ 水 道 業	3	22	3	37	1	2	1	3	2	5	2	2
サ ー ビ ス 業	120	765	108	738	109	754	105	775	113	803	110	774
公 務	15	195	15	181	13	194	13	192	11	171	9	245
合 計	379	2,550	383	2,639	360	2,480	339	2,450	301	2,096	258	1,715
町の人口(3月末)	6,197		5,836		5,493		4,985		4,539		4,213	